



大野中地域のまちづくり

地域づくりの基本方針

木もれびの森や境川の斜面緑地など豊かな自然環境を保全・活用するとともに、古淵駅周辺を中心とした魅力ある商業地づくりを行うなど、憩いとにぎわいあるまちづくりを進めます。

コミュニティ活動の充実を図るとともに、防犯や子育て活動などを支援し、子どもから高齢者まで安心して暮らすことができる地域づくりを進めます。

1 安全で安心して暮らせる地域の形成

○警察や地域団体などと連携を図り、パトロール活動を推進するなど、地域における防犯活動や地域で子どもを見守る環境づくりを支援します。

2 人にやさしい交通環境の充実

○道路の渋滞解消に取り組むとともに、地域との協働により、交通不便地区における生活交通の確保など、誰もが移動しやすい交通環境づくりを進めます。

○カーブミラーなどの交通安全施設の充実を図るほか、通過交通が多い道路の拡幅整備などにより、安全な道路環境の実現に取り組みます。

3 人と人がつながるコミュニティの形成

○子育て・子育ちを地域で支えるため、地域における支援者の育成や子どもを支援するネットワークの形成に取り組みます。

○公民館を生かした地域交流を促進するとともに、商店街と地域の連携によるまちづくりの取り組みを支援するなど、参加と連携により地域全体で助けあい、支えあうコミュニティづくりを進めます。

4 木もれびの森の保全と活用

○市街地における貴重なみどりである木もれびの森は、市民の環境学習や憩いの場として活用するとともに、将来にわたって守り、育てる取り組みを進めます。

5 古淵駅周辺の活性化

○古淵駅周辺は、魅力ある商業地形成を図るほか、駅周辺の渋滞解消に取り組むなど、駅周辺の利便性や安全性の向上を図ります。

○相模原よさこいRANBU! など、特色あるイベントの魅力とにぎわいの向上に取り組みます。

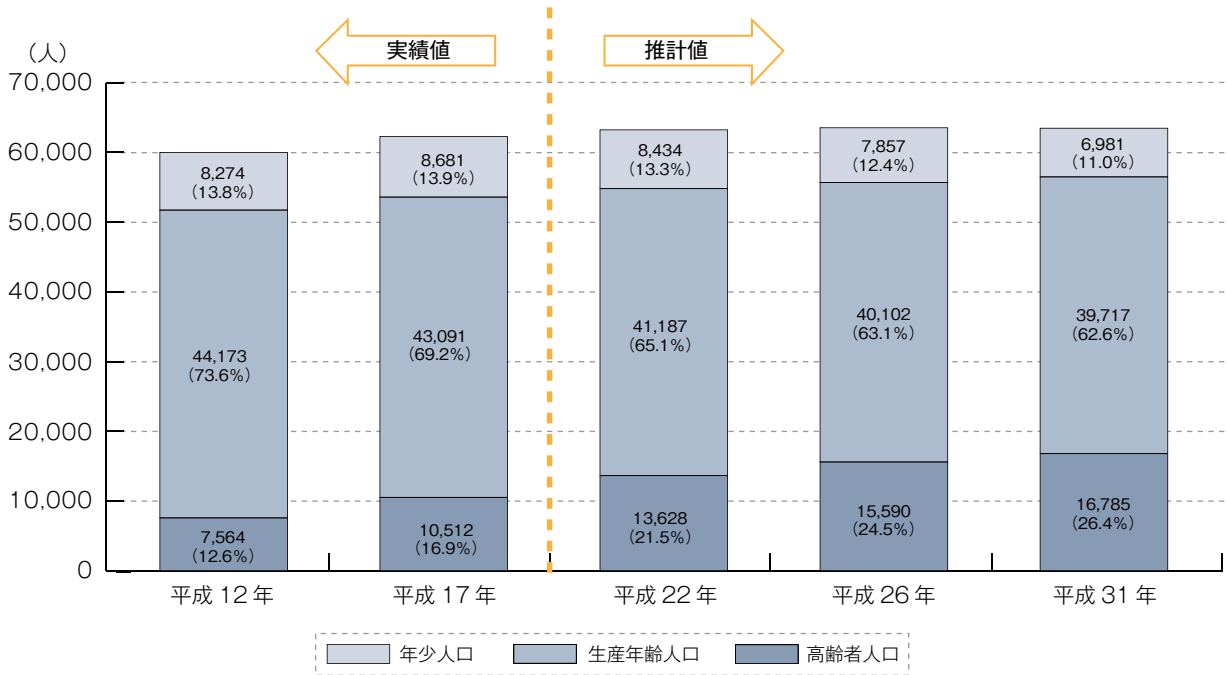


相模原よさこいRANBU!

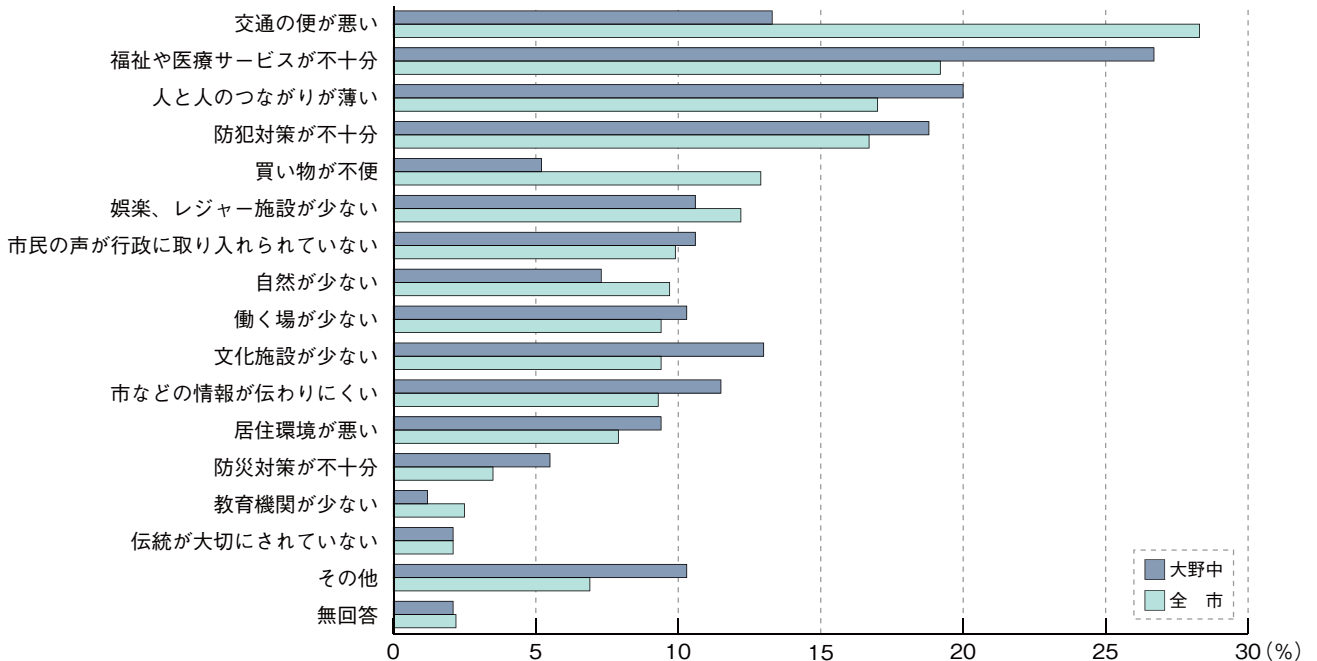


木もれびの森

人口の推移



日常生活における課題



[出典] 新しい総合計画策定のための市民アンケート



大野南地域のまちづくり

地域づくりの基本方針

地域が持つ広域的な交通利便性や教育、文化、商業など都市機能のさらなる充実を図り、にぎわいあふれるまちづくりを進めます。

防犯や防災などを含めたコミュニティ活動や生涯学習活動に参加する環境づくりを進めるとともに、良好な歩行環境やまちなみの形成を図り、誰もが心豊かに安心して暮らすことができる地域づくりを進めます。

1 歩行環境の充実

○歩道の整備を進めるとともに、放置自転車対策と自転車の適正利用に取り組むなど、安全な歩行環境の充実を図ります。

2 安全で快適な住環境の形成

○ゴミの不法投棄や散乱を防止し、地域と連携した清潔なまちづくりを進めます。

○地域のみどりやまちなみを生かした景観の形成を進めます。

○警察や地域団体などと連携を図り、パトロール活動を推進するなど、地域における防犯活動や自主防災組織の強化に向けた取り組みを支援します。

○米軍機の騒音など基地に起因する問題の解決に向けて、国及び米軍への要請に取り組みます。

3 まちのにぎわいを創り出す商業の振興

○中心市街地として、商業施設と周辺の住宅地や文教施設などと連携を図り、相模大野駅周辺の一体的な都市づくりを進めるとともに、商店街が地域の一員として実施する交流活動などの取り組みを支援します。

4 安心な暮らしを支える福祉体制の充実

○誰もが安心して日常生活を送ることができるよう、参加と連携により地域全体で支えあう福祉コミュニティづくりを進めます。

5 豊かな心をはぐくむ地域の形成

○学校、家庭、地域がそれぞれ連携するなかで、地域での体験や活動を通じた学習機会の充実を図ります。

○豊かな人間関係を築くため、イベントの開催など、住民どうしの交流の機会を充実するとともに、自治会などへの加入を促進します。

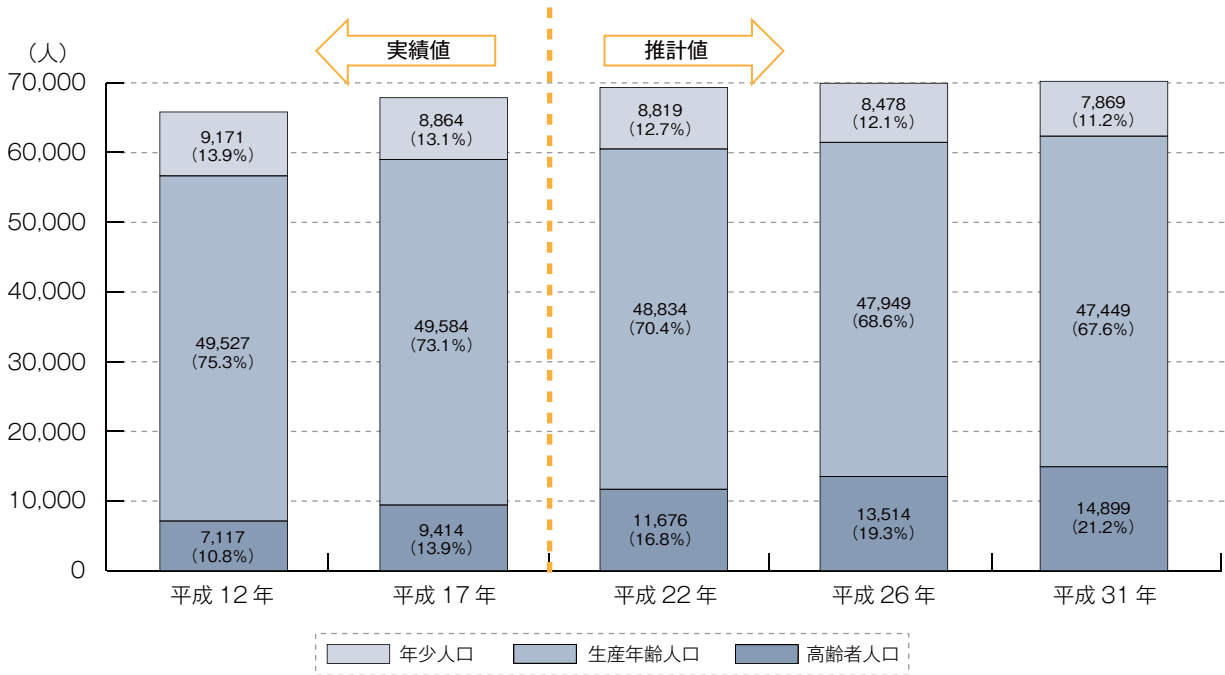


相模大野駅ビル

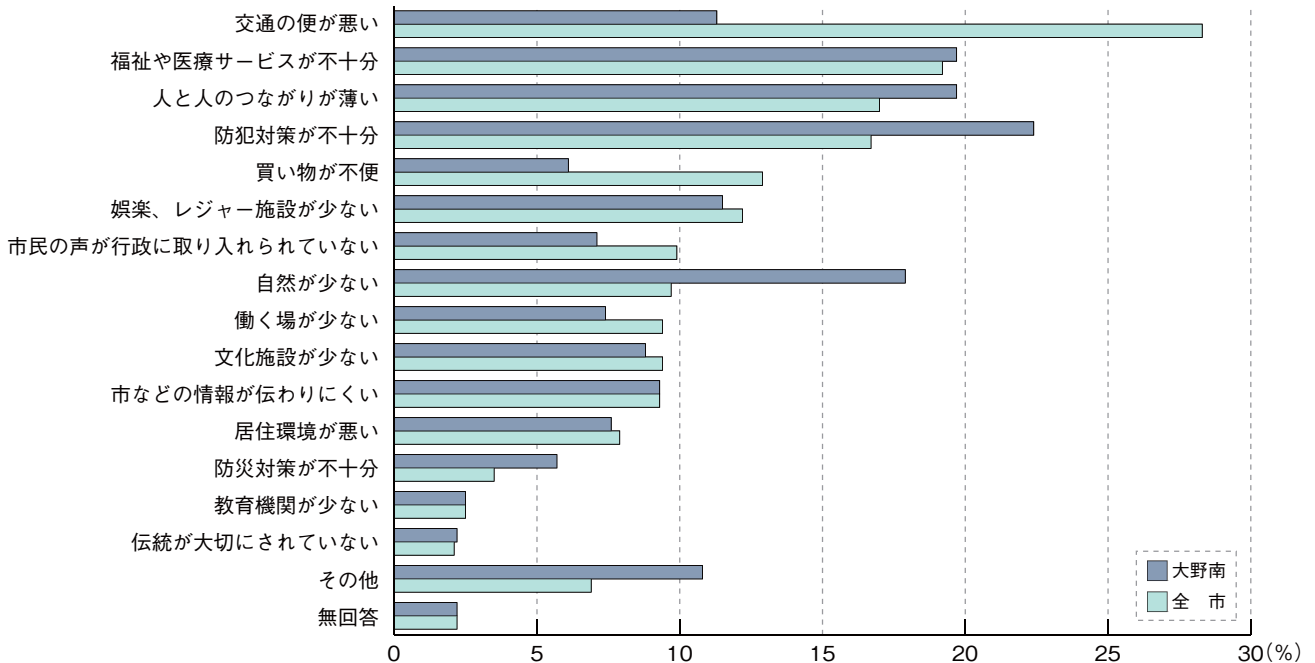


相模大野もんじえ祭

人口の推移



日常生活における課題



[出典] 新しい総合計画策定のための市民アンケート



麻溝地域のまちづくり

地域づくりの基本方針

さがみ縦貫道路の開通に対応した計画的な土地利用や公共交通の充実などを図り、生活の利便性と活力ある地域づくりを進めます。

豊かな自然と景観を保全するとともに、子どもがのびのびと育ち、誰もが安心して暮らすことができる快適で潤いのある地域づくりを進めます。

1 都市基盤と交通利便性の向上

- 地域の利便性向上のため、新しい交通システムの導入に向けた検討を進めるとともに、JR相模線の複線化や地域との協働による生活交通の確保に取り組みます。
- 通過交通が多い県道52号（相模原町田）などの主要幹線道路の拡幅整備を進めます。
- 都市の活力を支える産業や新たな居住の場となる拠点の創出に向けた取り組みを進めます。

2 安全で安心な地域の形成

- 狭あい道路や通学路などの拡幅整備により、安全で快適な道路環境をつくります。
- さがみ縦貫道路（仮称）相模原インターチェンジの整備状況などを踏まえ消防署所の整備を進めます。
- 警察や地域団体などと連携を図り、地域における防犯活動を支援します。

3 次世代の育成

- 子どもたちがのびのびと育つため、通学路や学校内における安全確保など、教育環境の充実を図ります。
- 放課後の子どもたちの安全で安心な居場所づくりに取り組み、地域で子育て・子育てを支える環境づくりを進めます。

4 地域コミュニティの形成

- 地域内の交流機会の充実を図るとともに、地域住民や地域にかかわりのある誰もがまちづくりに参加し、様々な活動に取り組めるよう、まちづくりの担い手相互の連携を支援します。
- 麻溝公民館の機能の向上を図り、地域住民が活動しやすい環境づくりに向けた取り組みを進めます。

5 地域資源を生かした、魅力とやすらぎの形成

- 河川を中心とした豊かな自然、相模原麻溝公園などの大規模公園、史跡や文化財建造物などの維持・保全を図るとともに、地域資源間の回遊性を高め、観光資源として活用します。
- 貴重な緑地空間でもある農地の保全と活用に向けた取り組みを進めます。

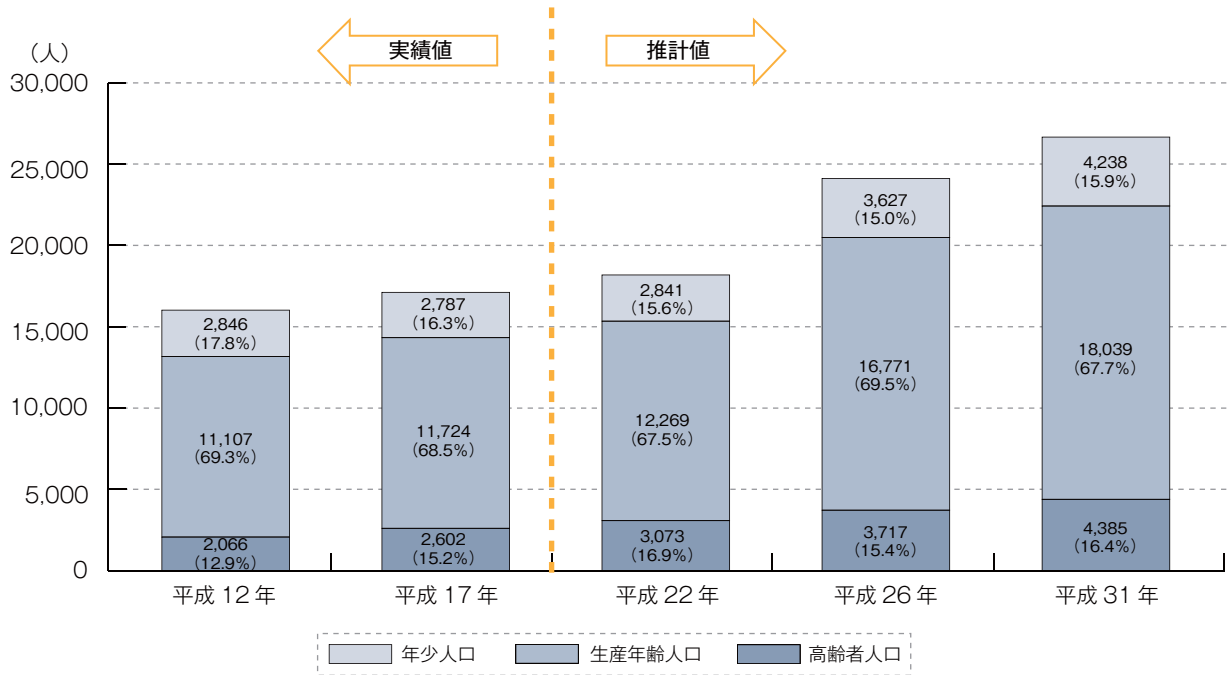


相模原麻溝公園競技場

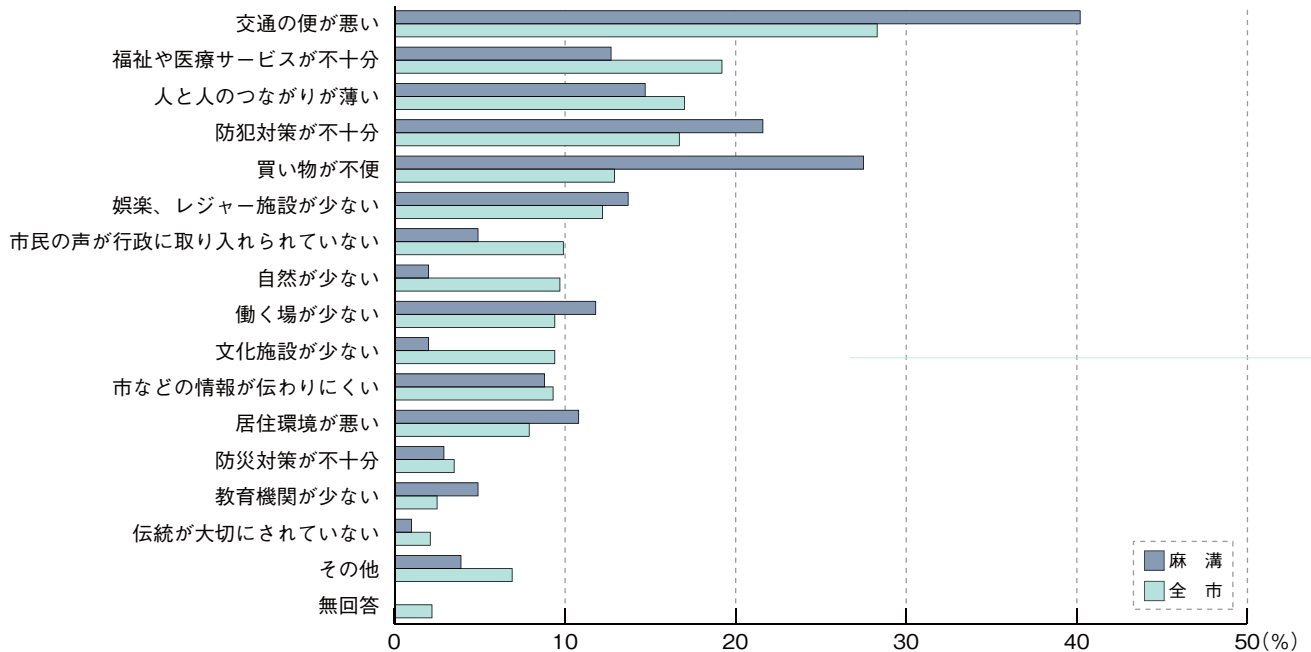


相模原麻溝公園

人口の推移



日常生活における課題



[出典] 新しい総合計画策定のための市民アンケート



新磯地域のまちづくり

地域づくりの基本方針

相模川などの豊かな自然を保全するとともに、地域の歴史や文化と調和した活力ある地域づくりを進めます。

キャンプ座間の早期返還に向け、地域と一体となった取り組みを進め、安全で安心して暮らすことのできる地域づくりを進めます。

1 自然との調和と生活利便性の向上

- 相模川など地域に残る貴重なみどりを保全し、自然と調和したまちづくりを進めます。
- バス交通の充実など、地域との協働により交通不便地区における生活交通の確保に取り組みます。

2 歴史・文化の継承

- 勝坂遺跡など地域の貴重な史跡を計画的に保存整備するとともに、郷土の財産として多くの市民が親しむことができるような機会の充実を図ります。
- 相模の大凧や相模川芝ざくらまつりなど地域の魅力を発信するとともに、伝統文化の次世代への継承を促進します。

3 安全で安心な地域の形成

- 避難所での支援体制の充実など災害に備えた防災体制づくりを進めます。
- 警察や地域団体などと連携を図り、パトロール活動や防犯灯の整備促進など地域の防犯活動を支援します。
- 狭あい道路や通学路の拡幅整備など、安全で快適な道路環境をつくります

4 健康づくりと地域福祉の推進

- 健康づくりを推進するために、体育指導委員や健康づくり普及員などが連携し、指導者の育成、スポーツの機会の充実を図ります。
- 地域全体で高齢者を見守り支えるネットワークの形成に向けた取り組みを進めます。
- 障害者が住み慣れた地域で安心して暮らせるような環境づくりを進めます。
- 地域で子育て・子育てを支える仕組みづくりを進め、地域の子どもを支えるネットワークの形成に努めます。

5 キャンプ座間の早期返還の実現

- キャンプ座間に起因する生活課題の解決に取り組むとともに、早期返還の実現を図るため、関係機関への働きかけなどを継続します。

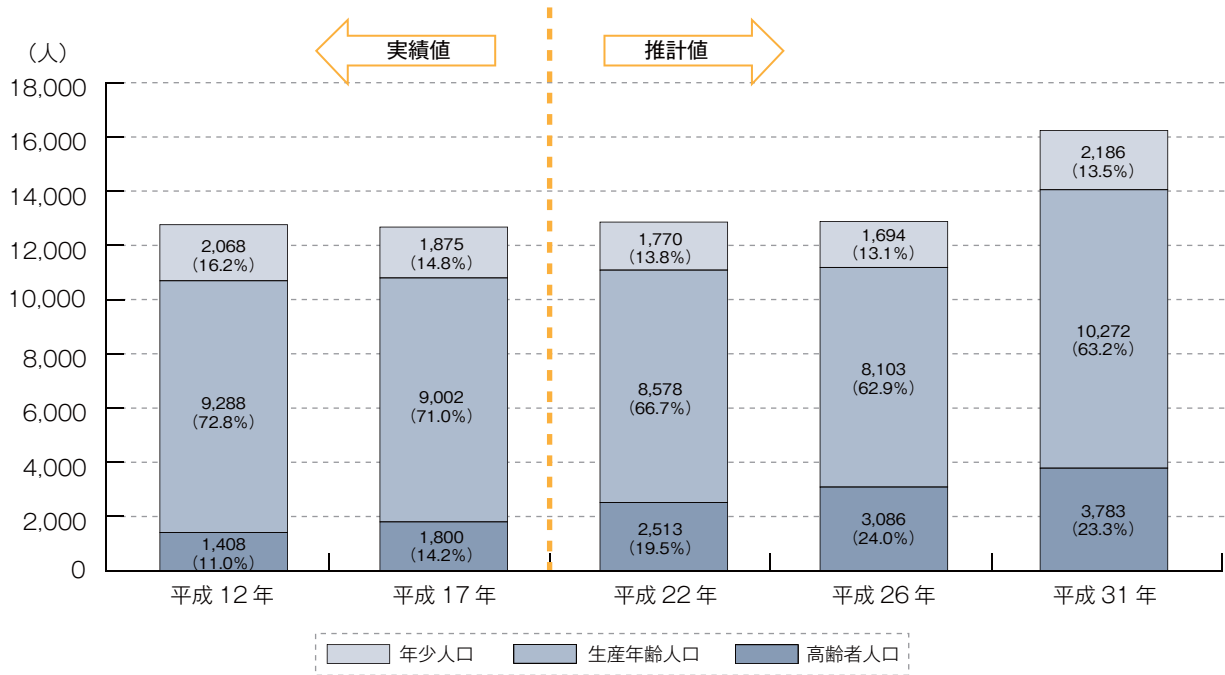


相模の大凧まつり

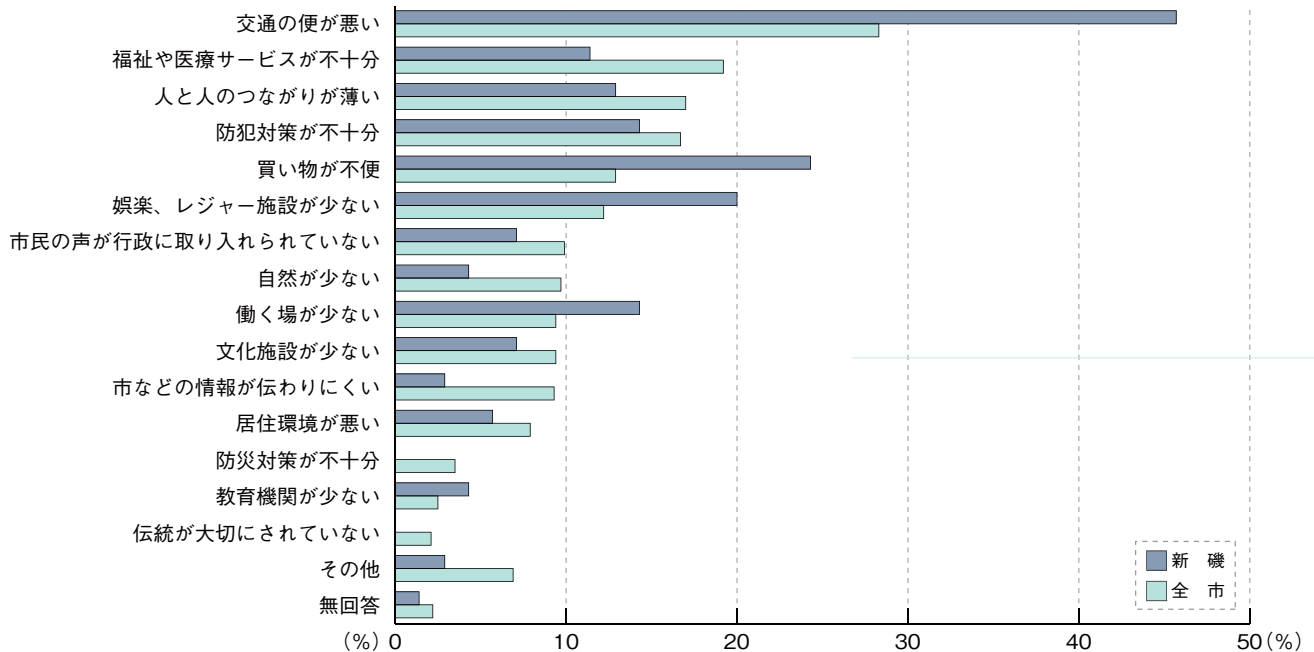


相模川の芝ざくら

人口の推移



日常生活における課題



[出典] 新しい総合計画策定のための市民アンケート



相模台地域のまちづくり

地域づくりの基本方針

相模原住宅地区の返還に取り組むとともに、生活道路の整備改善などにより安全な道路環境を形成し、利便性の高い地域づくりを進めます。

商店街の活性化に向けた取り組みを進めるとともに、コミュニティ活動の充実を図り、にぎわいとあたたかさのある地域づくりを進めます。

1 ふれあいと思いやりのある地域の形成

- 地域で子育て・子育てを支える環境づくりを進め、地域の子どもを支援するネットワークの形成を進めます。
- 地域住民や団体がまちづくりに参加し、様々な活動に取り組むことができるよう、まちづくりの担い手相互の連携を支援し、コミュニティの活性化に取り組みます。

2 にぎわいと活力をはぐくむ商店街の振興

- 商店街の活性化のために、商店街が地域の一員として実施する多様な取り組みを支援します。
- 利便性が高く、魅力ある商店街づくりを支援するとともに、意欲ある商業者の創出・育成に取り組み、にぎわいと活力あふれる商店街の振興を図ります。

3 基地の返還の推進

- 相模原住宅地区の早期返還の実現を図るため、関係機関への働きかけを継続します。

4 安心して暮らすことができる地域の形成

- 地域防災対策の充実を図るとともに、防犯灯の整備促進など、地域における防犯活動を支援します。
- 子どもセンターの機能を生かして、子育て家庭を支援するとともに、公共施設や道路などのバリアフリー化を進め、安心して生活できる環境づくりに取り組みます。

5 道路・交通の充実と住環境の向上

- 交差点改良や歩道の整備などにより、誰もが安全で安心して移動できる歩行環境の充実を図ります。
- 小田急相模原駅周辺の利便性の向上に向けた活動に取り組みます。
- 公園の適切な配置・整備の検討を進めます。

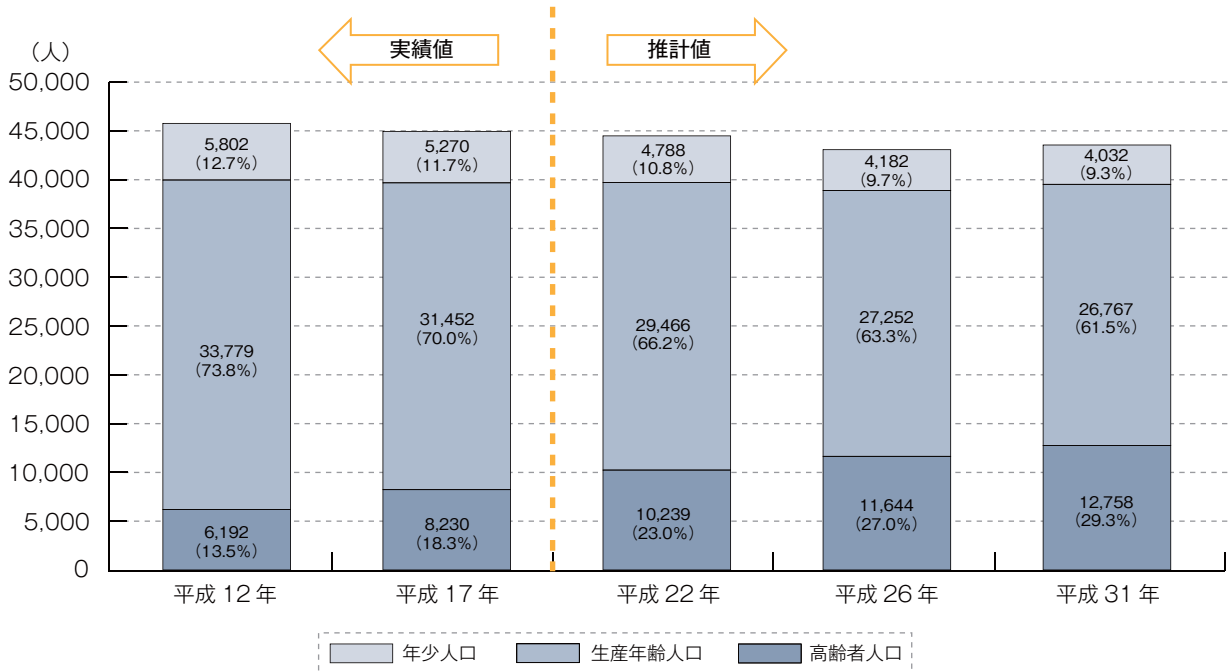


地域防災訓練

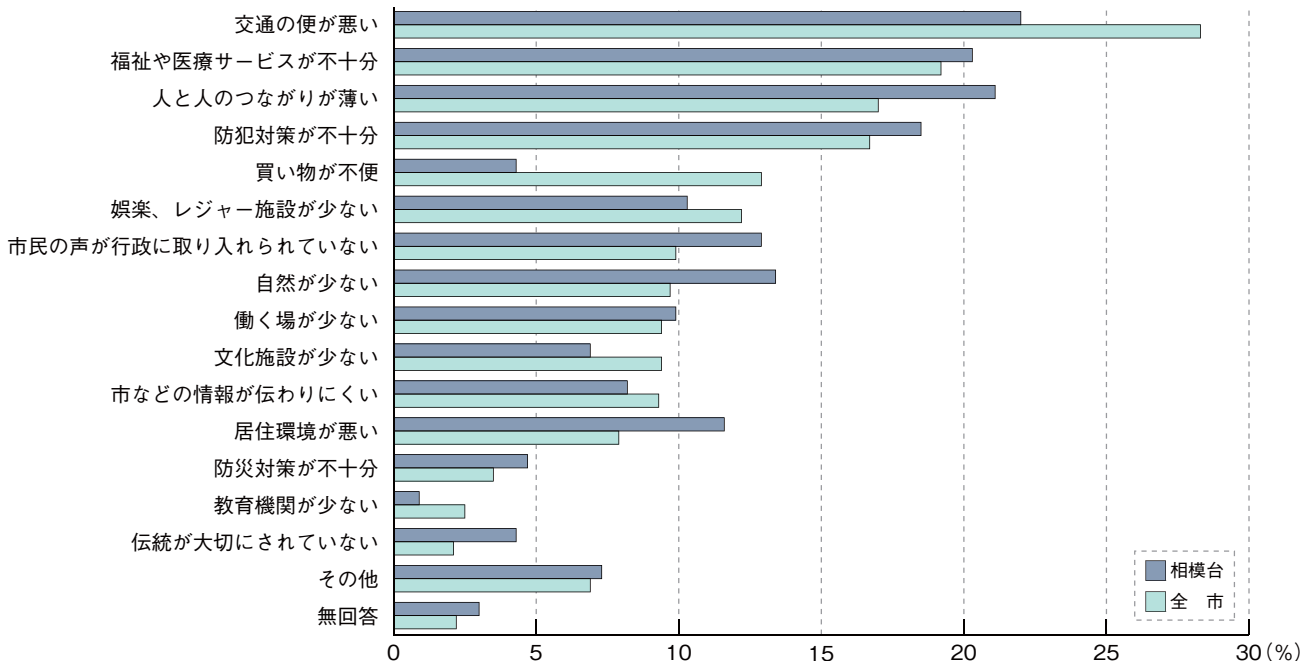


小田急相模原駅ビル

人口の推移



日常生活における課題



[出典] 新しい総合計画策定のための市民アンケート



相武台地域のまちづくり

地域づくりの基本方針

キャンプ座間の早期返還を進めるとともに、安全な道路環境の形成や交通利便性の充実を図るなど、住環境の向上を図り、安全で住みよい地域づくりを進めます。

地域ぐるみでの高齢者、障害者、子どもへの支援活動など、コミュニティ活動の充実を図り、地域への愛着と安心を感じられるまちづくりを進めます。

1 人にやさしい道路の整備

○狭あい道路や通学路などの拡幅整備により、安全性や利便性を確保するとともに、歩道のバリアフリー化などにより、誰もが安全で安心して移動できる歩行環境の充実を図ります。

2 安心して暮らせる地域の形成

○警察や地域団体などと連携を図り、パトロール活動を推進するなど、地域における防犯活動を支援するとともに、自主防災組織の強化に向けた支援や避難所での支援体制の充実を図ります。

○高齢者など誰もが快適に過ごすことができるよう、地域との協働による福祉施策の充実を図ります。

3 地域コミュニティの活性化

○自治会をはじめ地域のまちづくり活動を行う団体を支援するとともに、地域住民や団体がまちづくりに参加し、様々な活動に取り組めるよう、まちづくりの担い手相互の連携を促進します。

○相武台公民館の機能の向上を図り、地域住民が活動しやすい環境づくりに向けた取り組みを進めます。

○学校、家庭、地域がそれぞれ連携するなかで、家庭教育に関する啓発やモラル向上に向けた取り組みを進めるほか、地域での体験や活動を通じた学習機会の充実を図ります。

4 キャンプ座間の早期返還の実現

○キャンプ座間に起因する生活課題の解決に取り組むとともに、早期返還の実現を図るため、関係機関への働きかけを継続します。

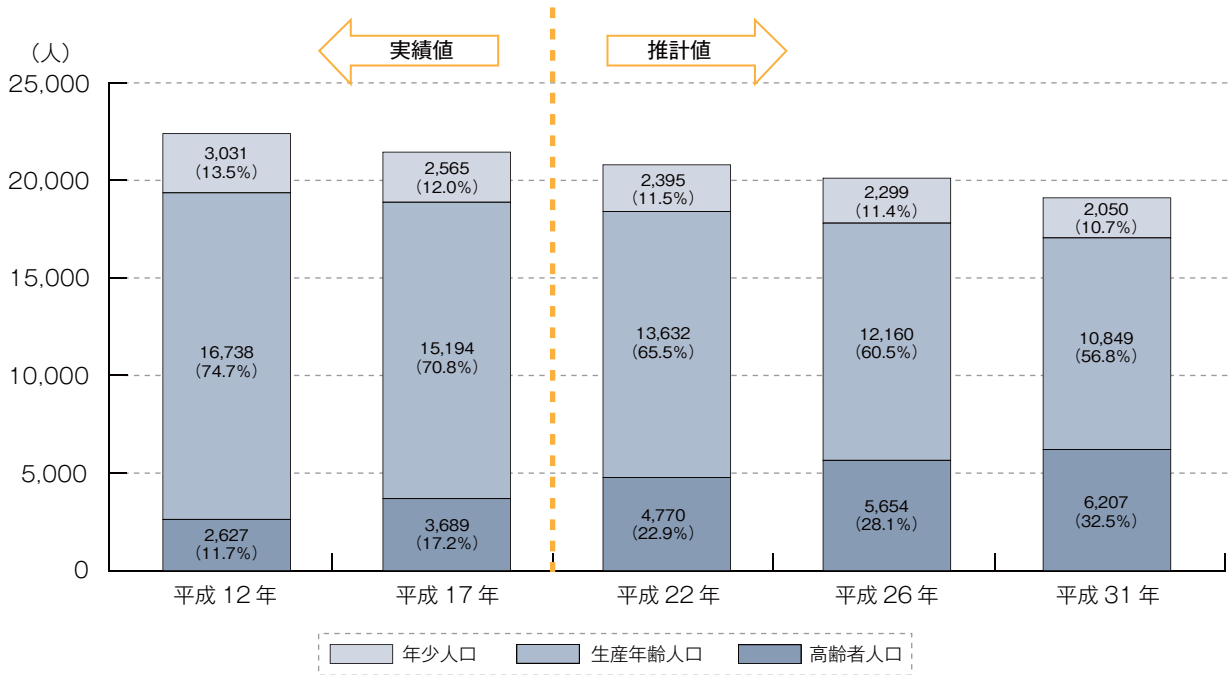


相武台ふるさとまつり

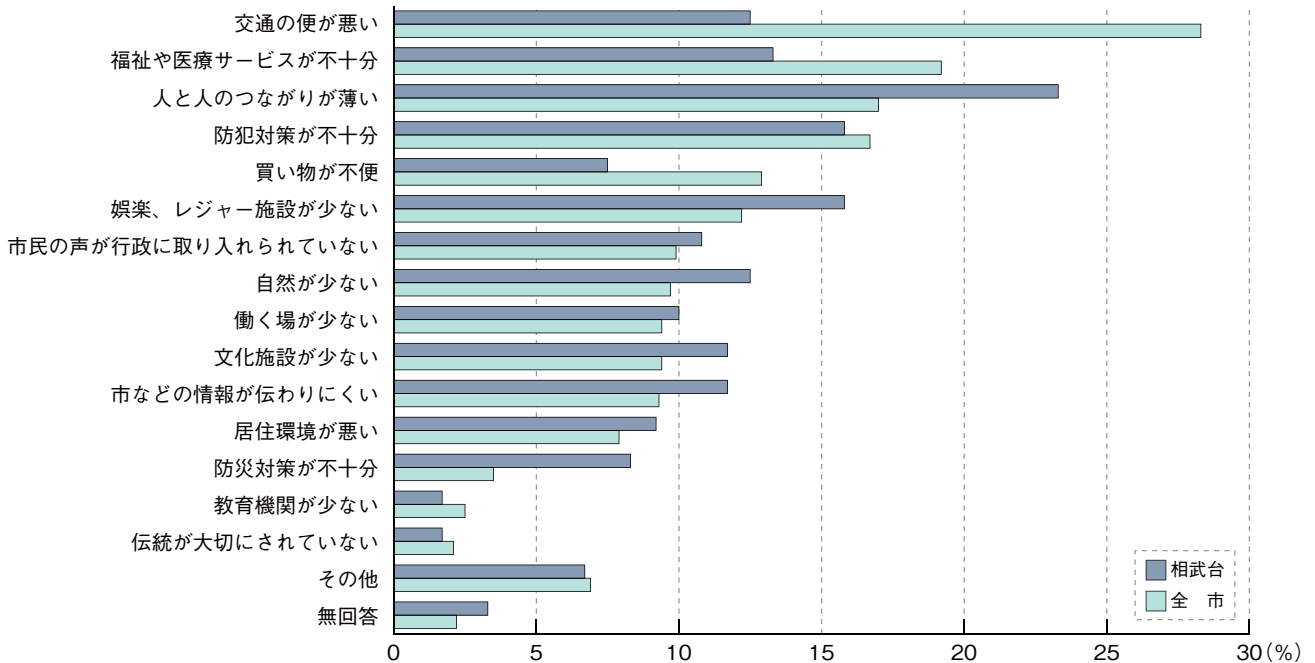


相武台地区啓発パトロール

人口の推移



日常生活における課題



[出典] 新しい総合計画策定のための市民アンケート



東林地域のまちづくり

地域づくりの基本方針

駅周辺の魅力向上とイベントによるにぎわいの創出とともに、身近なみどりと潤いがあふれる良質な住環境の確保を図り、人にやさしい住みやすい地域づくりを進めます。

コミュニティの充実により、子どもから高齢者まで、誰もがいきいきと暮らすことができる、地域に愛着の持てるまちづくりを進めます。

1 安全で安心な地域の形成

- 自主防災組織の強化を図り、災害時要援護者の把握や避難所での支援体制の充実などに努めます。
- 警察や地域団体などと連携を図り、パトロール活動や防犯灯の整備促進など、地域における防犯活動を支援します。
- 高齢者の生きがいにつながる社会参加の推進や地域全体で高齢者を支えるネットワークの充実を図ります。

2 良好な住環境の保全と活用

- 米軍機の騒音など基地に起因する問題の解決に向けて、国及び米軍への要請に取り組みます。
- ふれあいの森や横浜水道道緑道・相模緑道緑地など、生活の身近な場所で自然や季節を感じられる生活空間の保全と活用を図ります。
- 地域との協働により不法投棄防止活動に取り組みます。

3 都市基盤の整備

- 狭あい道路や通学路の拡幅整備とともに、交通安全施設の充実を図るなど、安全で快適な道路環境をつくります。
- 雨水管の整備による浸水対策を進めます。

4 にぎわいと魅力の創造

- 東林間駅及び小田急相模原駅周辺について地域特性を生かした魅力ある商業地形成を図るほか、日常生活の利便性や快適性の向上に取り組みます。
- 地域コミュニティの充実を図るため、地域のイベントなどを促進するとともに、自治会を中心とした、地域のまちづくり活動を行う団体を支援します。

5 教育・子育て環境の整備

- 地域で子育て・子育てを支える環境づくりの推進に向け、地域の子どもを支援するネットワークを形成するとともに、子育て家庭への支援に努めます。
- 放課後の子どもたちの安全で安心な居場所づくりに向けた取り組みを推進します。

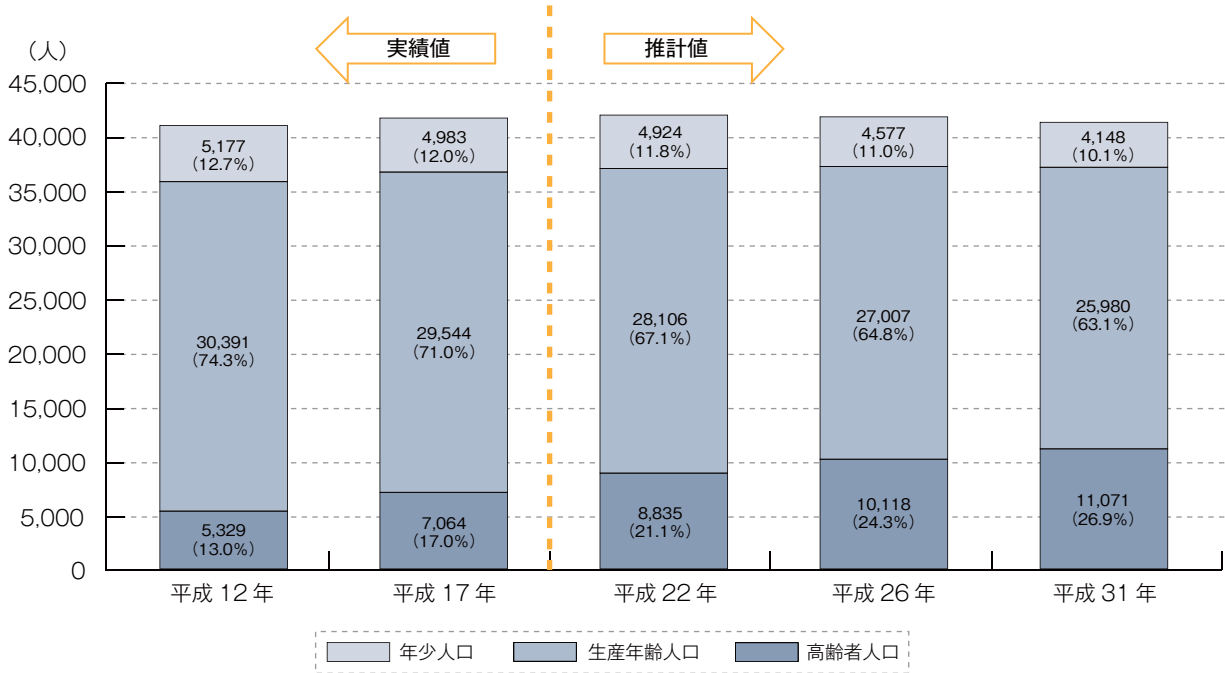


東林間サマーわぁ！ニバル

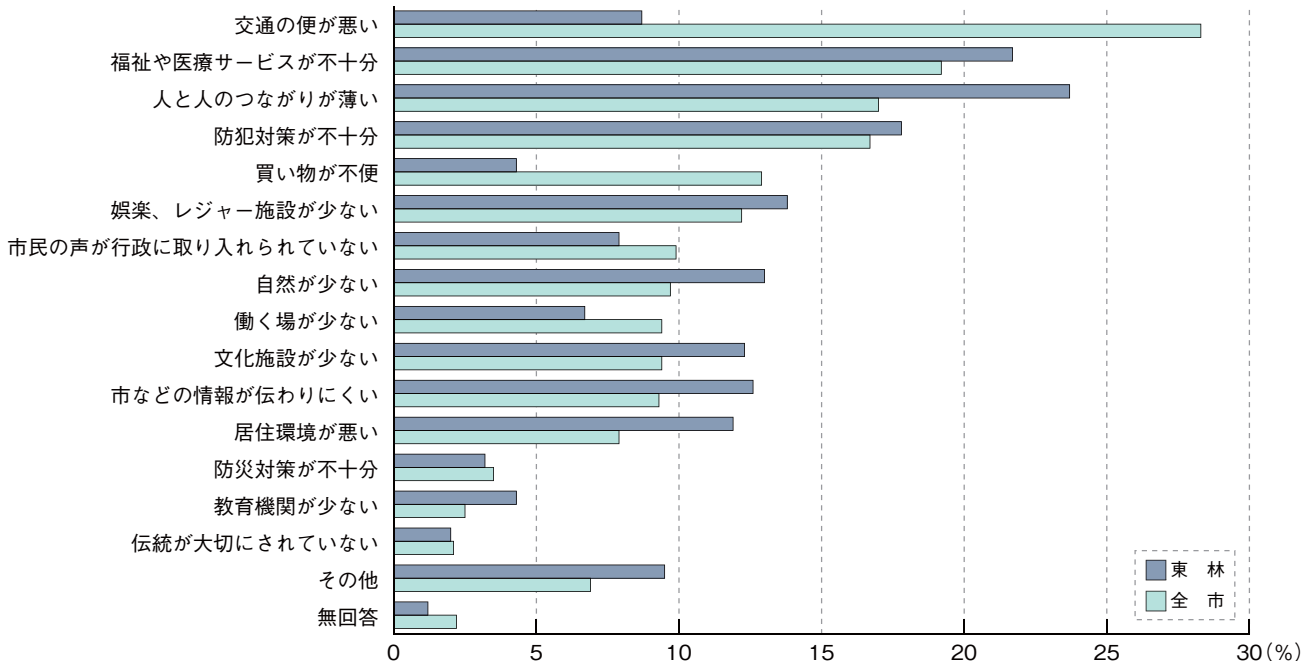


東林ふれあいセンター

人口の推移



日常生活における課題



[出典] 新しい総合計画策定のための市民アンケート

